

資料 2

第37期第15回公運審

令和7年4月30日

公民館事業の報告

公民館名	事業名	講座名
本館	成人教育事業	成人学校「菜園教室」
貫井南分館	成人教育事業	市民講座「葬儀からお墓、手続きまで～慌てないお葬式の進め方～」
		成人学校「昼を知って健康に～い草のコースターを作ってみよう～」
	文化活動事業	音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート～奄美・琉球舞踊～」
東分館	少年教育事業	「ひがし囲碁教室」
	成人教育事業	成人学校「鉄道の歴史と旅」
	委託事業者 独自事業	公民館・図書館連携事業「イキイキ話し方講座」
緑分館	青年教育事業	「生活日本語教室」
	成人教育事業	成人学校「子孫が語る土方歳三の魅力～生家に伝わる逸話と新選組のふるさと日野のまち歩き」
		成人学校「ヴォーカリズム～ボイストレーニングで骨盤底筋群を鍛える～」
		成人学校「生きものの好き集まれ！ 浴恩館公園の雑木林と野鳥」
	男女共同参画 教育事業	男女共同参画講座「基礎から学ぶプロが教える男めし」
	市民がつくる 自主講座	一般部門
		男女共同参画部門
	委託事業者 独自事業	公民館・図書館連携教育事業「安野光雅さんの『旅の絵本Ⅲ』を丸ごと愉しむ」
		公民館・図書館連携教育事業 社会的テーマへの取組 人権・社会福祉講座「アディクションの社会学～依存症と現代社会～」

貫井北分館	青年教育事業	青少年教育講座 若者による自主講座「こども食堂」
	成人教育事業	市民講座「認知症の家族介護って？」
		市民講座「きたまちカフェ」
		市民講座「手話にふれてみよう」
		成人学校「初心者からの園芸講座～きたまちセンターで花を育てよう～」
	委託事業者 独自事業	公民館・図書館連携教育事業「第28回日本絵本賞受賞『ねことことり』たてのひろしさん なかの真実さんトークショー」
		公民館・図書館連携教育事業「令和6年度もしも「死にたい」と言われたらどうしますか？」

施設名	事業名	講座名
公民館本館	成人教育事業	成人学校「菜園教室」

目的・ねらい	野菜の共同栽培を通じて作る喜びを分かち合い、土起こしから収穫までを体験しながら、「食」・「農」・「自然」への認識を深めることを目的とする。
--------	---

定員	24人	応募者数	31人	区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	5,500円（種苗費）	小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	24人 (892人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	1人
		10人	14人		中学生	関野町	
対象者	市内在住・在勤・在学の方			15歳以上		緑町	2人
				20代		中町	8人
募集方法	市報、月間こうみんかん、チラシ、HP			30代		前原町	4人
				40代	2人	本町	5人
受付方法	Eメール、往復はがき			50代	5人	桜町	1人
				60代	7人	貫井北町	1人
実施場所	ふれあい農園（中町）、公民館本館			70代	10人	貫井南町	
				80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程		内容（実施場所等）	講師（肩書）
全45回 (自主活動含む)	4/10～ 3/12	水 10時～12時	土づくりから収穫までの総合的な野菜作りの体験学習	泉 富夫子さん（農業研究家）

企画実行委員		担当職員	林 文男
--------	--	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	・とても貴重な体験ができる講座で、1年間を通じて大変充実していました。 ・毎週畑に通うことが楽しみになっていました。野菜の成長、気温によってはなかなか育たない苗もありましたが、すべてが勉強になりました。 ・1年間ありがとうございました。 ・今後も菜園教室を続けてください。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	出席率も高く、回を追うごとに参加者の皆さんが、野菜作りの知識や作業技術を習得していることが感じられた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	成人教育事業	市民講座「葬儀からお墓、手続きまで～慌てないお葬式の進め方～」

目的・ねらい	最近の葬儀事情、手続きのプロセスを知識として学ぶ。
--------	---------------------------

定員	20人	応募者数	28人	区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	無	小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	26人	男	女	そのほか	小学生	梶野町	1人
		10人	16人		中学生	関野町	
対象者	市内在住・在勤・在学の方	15歳以上				緑町	6人
		20代				中町	1人
募集方法	市報2月15日号、月刊こうみんかん2月号、 チラシ、ポスター、X	30代				前原町	7人
		40代		2人		本町	6人
受付方法	市申込フォーム・Eメール、往復はがき (先着順)	50代		4人		桜町	1人
		60代		8人		貫井北町	1人
実施場所	公民館貫井南分館学習室A・B	70代		4人		貫井南町	2人
		80代以上		8人		在勤・在学・不明	1人

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月12日	土	10時～正午	「葬儀の手続きなどについて」（座学）	是枝嗣人さん（小金井祭典株式会社代表取締役）
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	斎藤、持田	担当職員	永嶋
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	大変深く濃い学びでした。少なくとも両親4人をこれからおくる身として、今からやるべきことが明確になりました。 具体的でとても自分ごとにイメージできました。80代～90代の両親、親せきがいますので、今の生活からその先の備えをしていきたいと思い受講させていただきました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	葬儀をおくる側、おくれる側の両方の視点から、昨今の葬式事情についてと葬儀に関しておさえておくべき要点についてをわかりやすく学ぶことができたようだった。定員を超えたが、講師から許可をいただき、応募者全員を受講可能とした。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	成人教育事業	成人学校「畳を知って健康に～い草のコースターを作ってみよう～」

目的・ねらい	プロから上手な畳の使い方、お手入れ方法などを学び、畳の原料でもある「い草」を使ったコースター作りを体験する。
--------	--

定員	15人	応募者数	25人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	14人 (14人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	1人
		1人	13人		中学生	関野町	
対象者	市内在住、在勤、在学	15歳以上				緑町	
					20代	中町	1人
募集方法	市報、月刊こうみんかん、ポスター、チラシ、市HP、公民館のx	30代			1人	前原町	4人
					2人	本町	1人
受付方法	往復はがき、Eメールまたは市申込フォーム	50代			2人	桜町	
					4人	貫井北町	2人
実施場所	貫井南分館学習室AB	70代			4人	貫井南町	5人
					1人	市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月5日	水	10時～正午	畳を知って健康に～い草のコースターを作ってみよう～	大川晋司（有限会社大川畳店代表）
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	持田	担当職員	伊藤
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・初めての講義、コースター作り、大変楽しく畳の事も知って良かったです。ありがとうございました。 ・畳表の交換時期など、有益な話が聞けて良かった。 ・コースター作りに時間が少し足りなかったのですが、楽しく作れました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	今回初めて企画・実施した講座であったが、定員の2倍近い応募があり、関心の高さが伺えた。普段なかなか聞けない畳屋さんの講話に、受講生全員が興味深く聞き入っており、積極的に質問する姿が見受けられた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	文化活動事業	音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート ～奄美・琉球舞踊～」

目的・ねらい	さまざまな曲に積極的に触れ、曲との出会いを通じて日常生活に安らぎと潤いを与え、明日への活力を養う。
--------	---

定員	50人	応募者数		50人		区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費		なし		小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	39人 (39人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町	1人	
		4人	35人		中学生		関野町		
対象者	市内在住、在勤、在学の方					15歳以上		緑町	2人
						2 0 代		中町	2人
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、公民館のx					3 0 代		前原町	8人
						4 0 代		本町	6人
受付方法	電話または貫井南分館窓口					5 0 代	3人	桜町	
						6 0 代	8人	貫井北町	
実施場所	貫井南分館学習室AB					7 0 代	12人	貫井南町	18人
						8 0 代以上	16人	市外（在勤・在学）	2人

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月16日	土	13時30分 -15時	奄美・琉球舞踊公演	伊是名の会
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	根岸、大木、鈴木、齊藤	担当職員	八方、伊藤、永嶋
--------	-------------	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	・紅型の綺麗な衣装、宮廷舞踊や男女の求愛の舞踏、農村や漁村の若者の活気ある踊りなど大変楽しめました。丁寧に説明してくださった方にも感謝です。最後に皆で踊ったのも良かったですね。 ・楽しませてもらいました。また元気、パワー注入してもらいました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	「伊是名の会」が通常行っている舞台公演での演目・音響等が見事に再現されていた。また後半には、丁寧に説明から参加者と一緒に踊りを楽しむ場面もあり、出演者、参加者がおおいに盛り上がった公演であった。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
東分館	少年教育事業	少年教育事業「ひがし子ども囲碁教室」

目的・ねらい	市内の小学生を対象に、レベル別クラス編成指導で囲碁の上達を目指す。
--------	-----------------------------------

定員	30人	応募者数	28人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生未満		東町	17人
受講者数 (延べ数)	28人 (752人)	男	女	そのほか	小学生	28人	梶野町	4人	
		17人	11人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在学の小学生					15歳以上		緑町	4人
						20代		中町	2人
募集方法	市報こがねい、月刊こうみんかん、ポスター・チラシ、市HP、東センターHP、東分館のx					30代		前原町	
						40代		本町	1人
受付方法	往復はがき					50代		桜町	
						60代		貫井北町	
実施場所	公民館東分館 集会室A・B					70代		貫井南町	
						80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
	4月6日	土	10-正午	レベル別による囲碁の指導	小金井烏鷺の会
				毎週土曜日 全47回	
	3月29日	土			

企画実行委員	なし	担当職員	浅香
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・ 囲碁のことがよくわかるようになった。6年間ありがとうございました。 ・ 6年間すごく楽しかったです。先生方はていねいに親切に教えてくださり、友だちと仲良く楽しくできたからです。来年から囲碁教室の日数が減ってしまうのは悲しかったです。 ・ やりたいことを自ら追及してがんばる姿は、とても輝いていました（保護者）
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	・ 異世代の講師や、学年を超えた友だちとの交流を通じて、子どもたちの世界が広がる場になっています。囲碁の棋力向上はもとより、コミュニケーション力を身に着ける場にもなっていると感じます。（職員感想）
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
東分館	成人教育事業	成人学校「鉄道の歴史と旅」

目的・ねらい	日本の鉄道が開業し150年たち、あらためて鉄道の歴史を振り返るとともに魅力ある鉄道旅の楽しみ方について学ぶ。また、最終回は近隣の鉄道博物館を見学することにより学習を深める。
--------	--

定員	16人	応募者数	17人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	1,600円（入館料）	小学生未満		東町	1人
受講者数 (延べ数)	17人	男	女	その他	小学生	梶野町	1人
	40人	11人	6人		中学生	関野町	
対象者	市内在住・在勤・在学の方			15歳以上		緑町	6人
				20代		中町	1人
募集方法	市報1月15日号、ポスター・チラシ、市HP、東センターHP、東分館X			30代		前原町	1人
				40代		本町	2人
受付方法	メール、往復はがき			50代		桜町	
				60代	9人	貫井北町	3人
実施場所	東分館集会室A・Bほか			70代	8人	貫井南町	2人
				80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	2月7日	金	14時-16時	日本の鉄道150年の歩みと可能性	野田 隆（旅行作家）
2	2月21日	金	14時-16時	魅力ある鉄道旅の楽しみ方（ローカル線、観光列車など）	野田 隆（旅行作家）
3	3月7日	金	9時-17時	野外学習 鉄道博物館（さいたま市） 中型バスで移動	博物館ボランティア

企画実行委員	城戸、坪井、渡部	担当職員	鈴木
--------	----------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・座学の先生の講義も2回とも大変面白く、鉄道の魅力に目覚め、また是非機会がありましたら先生をお招きして頂いてお話を聞きたいです。また、鉄道博物館はガイドさんのお話しもとても楽しく1時間半があつという間でした。 ・とても良い企画でした。運営も行き届いており安心して勉強できました。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	鉄道の歴史と旅をテーマとしたが、応募が少なく、定数を1人超えたのみで応募者全員を受け入れた。座学の2回は欠席が少なかったが、野外学習日は体調不良による欠席者が多くでた。企画展開からこの時期に実施したが、野外学習はなるべく寒くない時がよいかもしれない。ただ、アンケートからは、概ね市民の良い学習機会になったのではないかと思った。（職員感想）
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
東分館	委託事業者 独自事業	公民館・図書館連携教育事業「イキイキ話し方講座」

目的・ねらい	いくつになっても楽しくイキイキと生きるために、人との会話やコミュニケーションが大事と言われている。会話のキャッチボールをしながら心をつなげて、日々の暮らしを楽しいものにするにはどうしたらよいのか。この講座では、話す力を磨きイキイキ生きるコツについて、元NHKキャスターを講師に学習する。
--------	---

定員	16人	応募者数	29人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生未満		東町	3人
受講者数 (延べ数)	16人	男	女	その他	小学生	梶野町	
	30人	2人	14人		中学生	関野町	
対象者	市内在住・在勤・在学の方			15歳以上		緑町	6人
				20代		中町	3人
募集方法	市報2月1日号、月刊こうみんかん2月号、ポスター・チラシ、市HP、東センターHP、東分館X			30代		前原町	1人
				40代	1人	本町	2人
受付方法	メール、往復はがき			50代	6人	桜町	1人
				60代	6人	貫井北町	
実施場所	東分館集会室A・B			70代	3人	貫井南町	
				80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	2月28日	金	14-16	気持ちよい挨拶と自己紹介の仕方	村松 真貴子 (元NHKキャスター・エッセイスト)
2	3月14日	金	14-16	話す力を磨く(前向きに生きるための話し方と敬語)	

企画実行委員	なし	担当職員	鈴木
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・とても良い講座で2回ではなくもっと学びたいと思いました。先生のお声も笑顔もとてもステキでキラキラした宝石のような時間を過ごすことができました。抽選に当たって良かったです。どうもありがとうございました。 ・「イキイキ話し方講座」大変楽しく参加できました。講師が村松先生と知り、絶対に参加したかったので嬉しかったです。 ・参加体験型での講座でとても楽しく考えられ参加出来ました。もう少し長いコースで（3～4回）深く学ぶ機会があるとうれしいです。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	・募集締切後も話し方講座に出席したい旨の電話やメールがあり、話し方を学習したい方が多くいることを感じた。また、今回講師が元NHKキャスターということもアンケートなどから応募が多かった要因のようだ。いずれにしても情報を的確にとらえ、講座を企画することが大切だと改めて思った。（職員感想）
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	青年教育事業	生活日本語教室

目的・ねらい	日本語の読み書きや日常会話に不自由している外国人に対して、ボランティアスタッフが市民生活に必要な日常会話の学習を援助することを基本とし、教室内で交流を図るとともに、日本文化を理解してもらうことを目的とする。
--------	---

定員	30人	応募者数		区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	1,766人 (1,766人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	
				1,766人	中学生	関野町	
対象者	市内在住・在学の中学生以上の外国人	15歳以上				緑町	
		20代				中町	
募集方法	常時募集するとともに、市ホームページへの掲載及び必要に応じ市報に掲載	30代				前原町	
		40代				本町	
受付方法	一度教室を見学してもらい、本人の希望により次回から学習に参加	50代				桜町	
		60代				貫井北町	
実施場所	緑分館学習室ABC	70代				貫井南町	
		80代以上				市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	4/6-3/29 (全41回)	土	10:30-12	外国人学習者のレベルに合わせた、少人数による指導	ボランティアスタッフ
2	6月22日	日	10-12:30	外国人学習者発表会	ボランティアスタッフ
3	11月9日	土	10-15	野外研修（江戸東京たてもの園）	ボランティアスタッフ
4	1月11日	土	10-12:30	茶道・正月遊び・琴の演奏・着物体験など	ボランティアスタッフ

企画実行委員	なし	担当職員	伊藤
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	外国人学習者発表会のスピーチから、「日本語勉強」、「コートジボワール紹介」、「日本とネパールのにているところ」、「初めて富士山にのぼる」、「私が気に入っている小金井市清里山荘」など、学んだことを日本語で、緊張感を持ちながらも楽しそうに学んでいる様子が伺えました。また、社会教育実習生の感想で、「国籍や文化が異なる市民同士の交流の場が提供され、多文化共生のコミュニティ形成に貢献している」とありました。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	生活日本語教室の学習者に、出身国の国旗を描いてもらい、2階廊下の壁に大きな世界地図に貼り、地域の方々に生活日本語教室や市内在住・在学の外国人の方々が多数いることを知る機会につなげました。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	成人教育事業	成人学校「子孫が語る土方歳三の魅力～生家に伝わる逸話と新選組のふるさと日野のまち歩き」

目的・ねらい	新選組副長、土方歳三にスポットをあてる。 人気のある歴史上の人物であるが、今まで聞いたことがなかった土方歳三の生家に伝わる貴重な話を伺い、土方歳三の人となりにふれ、また、新選組のふるさと日野を歩き、その息吹を感じ、新選組に思いを馳せる。
--------	---

定員	20人→25人	応募者数	48人	区分	実人数	区分	実人数
保育	無	参加費	無	小学生以下	人	東町	2人
受講者数 (延べ数)	50人	男	女	そのほか	小学生	梶野町	1人
		11人	14人		中学生	関野町	人
対象者	市内在住・在勤・在学の方	15歳以上				緑町	2人
		20代				中町	2人
募集方法	市報1月15日号、ポスター・チラシ、市HP、緑センターHP、緑センターX（旧ツイッター）	30代				前原町	2人
		40代			1人	本町	6人
受付方法	往復はがき、またはEメール	50代			1人	桜町	3人
		60代			10人	貫井北町	5人
実施場所	2/19 公民館緑分館 学習室AB 3/2 日野市	70代			12人	貫井南町	1人
		80代以上			1人	市外（在勤・在学）	1人

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	2月19日	水	午前10時～正午	座学 （公民館緑分館学習室AB）	土方愛さん （土方歳三資料館館長）
3	3月2日	日	午前9時30分～正午	まち歩き （日野駅集合 日野宿本陣他）	市川三千代さん、岡田美恵子さん （日野新選組ガイドの会）

企画実行委員	後藤 大蔵 川上 宮本	担当職員	大津
--------	-------------	------	----

参加者感想 （一部抜粋）	・新選組ファンとして満足したツアーでした。 ・土方愛さん直接お話を聞いたのはありがたかったです。 ・とても楽しかった。日野はまた行きたい街になりました。 ・一人で来た時とは違い、ガイドさんの説明が聞けてよかったです。 ・見学は少し「少人数」が好ましいと思いました。 ・2回とも充実した内容で、土方歳三のことをより深く知ることができ、また司馬さんの本を読みなおしてみたいと思いました。ガイドさんステキでした。 ・忙しかったけど、興味深い内容で、よかった。
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	申込をされた方が一人もキャンセルがなく、2回とも全員参加で開催されたことがまず、受講者の講座に対する熱意、土方歳三の人気を感じる講座だった。 1回目では土方歳三の子孫から聞くお話、2回目では新選組のガイドの方から実際現地に行って聞くお話、2回で話を聞けて良かった。土方歳三さんが、この多摩地域に住んでいて、自分が住む地域にも薬を売りに来ていたことがわかり、身近に存在感を感じられた。 少し急ぎ足だったが、充実した内容で、まち歩きのスケジュール通りに時間通りに終わったことがよかった。ガイドさんも素晴らしかった。貴重なお話を聞けて充実した講座になった。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	成人学校「ヴォーカリズム～ボイストレーニングで骨盤底筋群を鍛える～」

目的・ねらい	ヴォーカリズムは、ボイストレーニングで横隔膜や、骨盤底筋群を鍛えることができるエクササイズである。また、歌を歌ったり声出すことにより、ストレスを発散し健康改善をする。
--------	---

定員	20人→25人	応募者数		59人	区分	実人数	区分	実人数
保育	無	参加費		無	小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	47人	男	女	そのほか	小学生		梶野町	2人
		1人	24人		中学生		関野町	1人
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	12人
					20代		中町	1人
募集方法	市報1月15日号、ポスター・チラシ、市HP、緑センターHP、緑センターX（旧ツイッター）				30代	1人	前原町	3人
					40代	2人	本町	4人
受付方法	往復はがき、またはEメール				50代	5人	桜町	
					60代	8人	貫井北町	
実施場所	緑分館レクリエーション室				70代	8人	貫井南町	
					80代以上	1人	市外（在勤・在学）	

回	日程		内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月6日	木	午前10時～正午 ヴォーカリズム（基礎編 リズム） （緑分館 レクリエーション室）	shiho （ヴォーカリズムインストラクター）
2	3月13日	木	午前10時～正午 ヴォーカリズム（応用編 お腹・呼吸） （緑分館 レクリエーション室）	shiho （ヴォーカリズムインストラクター）
3				
4				
5				

企画実行委員	植竹、川上、寺沢	担当職員	大津
--------	----------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・歌うのが好きなので、気になり申込みましたが、想像以上に楽しく、のども体も鍛えられた。 ・普段大きな声を出す機会がないので、とても気持ちよく参加できた。 ・とても楽しくできました。今後ここで覚えた運動を家で続けてみたい。 ・2回では少ないので、せめて5回位やっていただきたいです。 ・いかに認知症を発症させないか、情報を収集しながら自分の出来ることを日々試しています。今回は十分に脳も体も活性化されて嬉しい限りです。なお、今回落選された34名にも是非体験の機会を与えて欲しいと思います。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	普段あまり運動をしていない方でも取り組みやすく、またスペースがなくても可能であり、男女関係なく出来ることから、次回につながるという講座であった。改善点としては高齢の方の参加が多く、立っている時間が長く、座れる時間があるとなお良かった。また、参加者が男性1人ということで抽選とはいえ、考えた方がよいのではないかという意見があった。また、タイトルのつけ方に男性も参加しやすいように工夫したほうがよいのではないかという意見があった。
---------------	---

施設名	事業名	講座名
緑分館	成人教育事業	成人学校「生きもの好き集まれ！ 浴恩館公園の雑木林と野鳥」

目的・ねらい	身近で豊かな自然環境の再発見と、共生や多様性をそこに生息する“生きものの気持ち”になって観察し、体験を通して「気づく・知る・学ぶ」きっかけを目的とする。
--------	--

定員	16人	応募者数	42人	区分	実人数	区分	実人数
保育	無	参加費	無	小学生未満	0人	東町	0人
受講者数 (延べ数)	11人 (欠席5人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	1人
		1人	10人		中学生	関野町	0人
対象者	生きものに興味がある、 市内在住・在勤・在学の方	15歳以上			0人	緑町	5人
		20代			0人	中町	2人
募集方法	市報こがねい2月15日号、市HP、月間こつみん かん2月号、ポスター・チラシ、緑センターHP、 緑センターX	30代			0人	前原町	0人
		40代			1人	本町	0人
受付方法	Eメールまたは往復はがき（多数抽選）	50代			3人	桜町	2人
		60代			3人	貫井北町	1人
実施場所	公民館緑分館 学習室 A・B、浴恩館公園	70代			2人	貫井南町	0人
		80代以上			0人	市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月16日	日	10時-正午	浴恩館公園の植生環境と生息生物の関りを、アメリカ発祥の環境教育プログラム「Project WILD（プロジェクトワイルド）」を用い、「野鳥」を通して“生きものの気持ち”になって自ら考え、体験する。	玉熊祐子さん ・国営武蔵丘陵森林公園 環境学習担当 （所属：一般財団法人 公園財団） ・Project WILD シニアファシリテーター

企画実行委員	寺沢、植竹	担当職員	小畑
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・自然を新たな視点でみられるようになったと思いました。 ・寒かったけど楽しく参加できました。発見もあり、散歩ついでに楽しめそうです。 ・生き物の生きる戦略には頭が下がる思いでした。 ・身近なところにある植物、生き物に気付かされた。雨ならではの観察も。 ・あまり手を入れず落葉をそのままにしている浴恩館公園も貴重な存在だと思いました。 ・生き物がいろいろな所で生きている姿が見られて良かったです。 ・野鳥の話は思ったより少なかったが、生きものを見る視点が学べて良かったです。 ・2時間ではちょっと短いですね。前・後編仕立てくらいで丁度いいのかも。 思いもかけないことをいろいろ知ることができて充実した会でした。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	・受講者の反応として「新しい視点の発見があった」「生き物の生存戦略には頭が下がる」「2時間では物足りない。2回に分けても良かった」など示唆に富む体験の様子が回答から伺えた。 ・自然に対する講師の造詣の深さには素晴らしいものがあった。（企画実行委員） ・2時間の講座が30分近く大幅に延びたのはいただけなかった。（企画実行委員） ・プログラムの内容に対して、時間配分に課題を感じた。（担当）
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
緑分館	男女共同参画 教育事業	男女共同参画講座「基礎から学ぶプロが教える男めし」

目的・ねらい	健康な体づくりのためには、まず食べること、健康的な食事は重要である。今回は男性を対象にし、普段調理をしない人に調理に接してもらうこと、公民館にあまり来る機会がない人にこの機会に来てもらうこと、また同じ地域に住む仲間づくりのきっかけ作りをねらいとする。
--------	---

定員	18人	応募者数	39人	区分	実人数	区分	実人数
保育	無	参加費	2,000円	小学生以下		東町	5人
受講者数 (延べ数)	17人 (17人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	2人
		17人	人	人	中学生	関野町	
対象者	小金井市在住、在勤、在学の男性			15歳以上		緑町	1人
				20代		中町	1人
募集方法	市報2月15日号、ポスター・チラシ、市HP、緑センターHP、緑センターX（旧ツイッター）			30代		前原町	2人
				40代	1人	本町	2人
受付方法	往復はがき、またはEメール			50代	1人	桜町	1人
				60代	3人	貫井北町	2人
実施場所	緑分館 家事実習室			70代	11人	貫井南町	1人
				80代以上	1人	市外（在勤・在学）	

回	日程		内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月20日	木 午前10時 ～午後2時	講師による調理のデモンストレーション 調理及び食事 後片付け (家事実習室)	岡田 裕 (辻調理師専門学校 東京 日本料理 教授)
2				
3				
4				
5				

企画実行委員	大蔵、植竹	担当職員	大津
--------	-------	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・プロの方に調理を習うのはめったにないので大変勉強になりました。 ・大変関心ある企画をありがとうございます。是非これからも続けていただきたいと思います。 ・手軽に出来るものから自宅で作ってみたいと思います。 ・年2回位、開催したら良いと思う ・レシピが難しいと思いました。家に帰ってからレシピに沿って出来るか不安です。 ・手数がかかり、家で作るのは大変。かんたんな料理作りをお願いしたい。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	調理台が狭く、洗い物を洗って置き場がなかった。少しデモンストレーションが長かった 参加費は事前に振込または預かるようにした方がいいのではないかという意見があった。 班の中で料理が出来る人と殆ど料理をやらない人とバランスよくいて、協力して料理ができたのはよかったと思う。和やかに楽しく次につながる講座となった。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	市民がつくる 自主講座	市民がつくる自主講座〈一般部門〉

目的・ねらい	公共性のある地域の生活課題などについて、市民自身の手で講座を企画、運営する機会を提供することにより、市民の自主的な学習意欲を喚起し、市民の学習環境を広げる。
--------	--

定員	別紙のとおり	応募者数	別紙のとおり	区分	実人数	区分	実人数
保育	別紙のとおり	参加費	別紙のとおり	小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	243人	男	女	そのほか	小学生	梶野町	
		56人	136人	51人	中学生	関野町	
対象者	別紙のとおり				15歳以上	緑町	
					20代	中町	
募集方法	別紙のとおり				30代	前原町	
					40代	本町	
受付方法	別紙のとおり				50代	桜町	
					60代	貫井北町	
実施場所	別紙のとおり				70代	貫井南町	
					80代以上	市外（在勤・在学）	

回	日程	内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり

企画実行委員	なし	担当職員	伊藤、倉本、大津、小畑
--------	----	------	-------------

参加者感想 (一部抜粋) ※承認番号順	1. 台風のため欠席者あり。参加者は小学生が多かった。 2. シニア層が多かったこともあり、予約なしでいらした方などもいた。 3. 昔の歌もあり、懐かしかったり、初めて歌ったり、眠っていた記憶を覚ます脳トレになった。 4. 自己流ではだめで参加して良かった。日本の伝統文化にふれられて楽しかった。 5. 本格的な製本、修理を学べてよかった。 6. 篆刻メンバーが張り付いて指導したので、細かい受講者対応ができて、受講者も喜ばれた。 7. 広い視野、経験にもとづく本質的な内容をわかりやすく話していただいた。 8. 30代～80代の方に申込みいただき他世代間交流しながら講座を開催することができた
---------------------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	・保育希望団体は「ラミィーキューブ講習会」1団体で、保育希望者はなしでした。 ・「篆刻の楽しみ」は講師が体調不良のため、企画団体のメンバーが講師をつとめ、講師料はなし
-------------------	--

令和6年度 市民が作る自主講座(一般部門)実施結果一覧表

承認 No.	企画者 (団体)	講座名	講師氏名	講座の狙い	学習内容	実施日時		会場	受講者数	保育
1	小金井ラ ミィキュー ブの会	ラミィキューブ講習会	内藤 美樹 (ラミィキューブ・ジャパン副会長)	脳トレになり、多世代で楽しめるボード ゲーム・ラミィキューブを体験してもらい、 ゲームを通じて多世代交流を図る一助と する。	ラミィキューブの遊び方講座	8/4(日)	午前10時 ～正午	貫井北 分館	14人(男性3人、 女性11人)	無 (申込無)
					ラミィキューブの体験	8/4(日)	午後2時 ～4時		13人(男性3人、 女性10人)	無 (申込無)
						8/17(土)	午前10時 ～正午		9人(男性1人、女 性8人)	無 (申込無)
2	無名人塾	健康登山講座	神崎 忠男さん (NHK文化センター登山教室講師)	安全登山、自然保護の啓蒙啓発。登山、 ウォーキングで健康管理。人間と自然の 共存、共生。登山、探検、冒険的精神か らチャレンジ、パイオニア志向の啓発。	健康健全登山	9/20(金)	午後2時 ～4時	緑分館	21人(男性8人、 女性13人)	無
			神崎 忠男さん (NHK文化センター登山教室講師)		自然保護	9/24(火)			18人(男性9人、 女性9人)	無
			田上 和儀さん (日本山岳会会員)		登山、探検、冒険の歴史	9/27(金)			12人(男性6人、 女性6人)	無
3	小金井音 楽療法の 会	音楽で若返り！脳ト レ講座	林崎 喜代子さん (NPO法人あいね会員)	音楽を楽しみながら心身をリフレッシュす る	季節の歌や懐かしい歌を歌いなが ら身体を動かし脳活する。	10/3(木)	午前10時 ～正午	東分館	12人(男性、女性 を含む)	無
			川合 直美さん (音楽療法士)			11/7(木)			11人(男性、女性 を含む)	無
4	小金井尺 吹会	尺八初心者入門教 室	田中 翔山さん (都山流新都山大師範)	日本の伝統和楽器の尺八にふれ、吹け るようにする。	塩ビ尺八管で音が出るように練習	10/9(水)	10時～正 午	緑分館	4人(男性3人、女 性1人)	無
					簡単な曲を吹けるようにする	10/16(水)	10時～正 午		4人(男性3人、女 性1人)	無
						10/23(水)	10時～正 午		4人(男性3人、女 性1人)	無
5	子ども文 庫	製本講座	本間 あずさん (製本工房”空想製本屋”主宰)	自分でできる簡単な製本技術を学ぶ。	製本の基礎を知る	11/13(火)	午前10時 ～正午	東分館	7人(男性1人、女 性6人)	無
					手製本を作ってみる	11/20(火)			6人(男性1人、女 性5人)	無
6	篆刻サー クル小金 井	篆刻の楽しみ	植木 俊光さん (篆刻愛好家) 体調不良のため篆刻サークル小金 井の美添威人さんが講師代行	石印材に課題の文字と落款(受講者の名 前)を実際に彫る体験を通して篆刻の面 白さ、楽しさを実感していただき、同好 の仲間を増やす。	講義	10/9(水)	午前10時 ～正午	本館	13人(男性5人、 女性8人)	無
					実習	10/16(水)			13人(男性5人、 女性8人)	無
						10/23(水)			15人(男性5人、 女性10人)	無
7	クリスタル	EV車(電気自動車) の現状と将来	法木 秀雄さん (早稲田大学大学院経営管理研究科教授)	地球温暖化対策として、100年続いた自 動車の原動機方式のガソリン、ディーゼ ルエンジンから電動(EV)化へのシフトが 進んでいる。そこで、各種EV方式の比 較、日本海外市場でのEV車の導入の実 情と今後の動向、電源となる電力供給方 式の開発状況等総合的な課題を学ぶ。	自動車の原動機方式の比較。 日本海外でのEV車の評価、日本の 課題。 日本のゼロカーボンに向けた電力 供給戦略。	9/27(金)	午後2時～ 4時	貫井北 分館	28人(男性、女性 を含む)	無
8	石川政明	声をきたえて、詩を 朗読してみましょう	針谷理繪子(むさしの芝居塾塾長)	コロナ以降、人と人のコミュニケーション が減り、おしゃべりの機会が少なくなっ た。また、一人暮らしの人口も増え、1日 の会話量が足りていない。声帯が弱り、 誤嚥が起きたり食事中むせる、話の最中 せき込むなどが起きる方が増加。健やか な日々のために楽しくトレーニング。	声をきたえる	9/7(土)	午前10時 ～正午	貫井北 分館	14人(男性0人、 女性14人)	無
					楽しいゲームと「うしろろ売り」で更に 声+脳をトレーニング	9/14(土)			13人(男性0人、 女性13人)	無
					素晴らしい声で詩を朗読してみる	9/21(土)			12人(男性0人、 女性12人)	無

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	市民がつくる 自主講座	市民がつくる自主講座〈男女共同参画部門〉

目的・ねらい	共性のある地域の生活課題などを鑑み男女共同参画について、市民自身の手で講座を企画、運営する機会を提供することにより、市民の自主的な学習意欲を喚起し、市民の学習環境を広げる。
--------	--

定員	別紙のとおり	応募者数	別紙のとおり	区分	実人数	区分	実人数
保育	別紙のとおり	参加費	別紙のとおり	小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	355人	男	女	そのほか	小学生	梶野町	
		31人	71人	253人	中学生	関野町	
対象者	別紙のとおり			15歳以上		緑町	
				20代		中町	
募集方法	別紙のとおり			30代		前原町	
				40代		本町	
受付方法	別紙のとおり			50代		桜町	
				60代		貫井北町	
実施場所	別紙のとおり			70代		貫井南町	
				80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程	内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり

企画実行委員	なし	担当職員	伊藤、倉本、大津、小畑
--------	----	------	-------------

参加者感想 (一部抜粋) ※承認番号順	40代女性を中心に、全く知らなかった方から、長年使われている方まで、幅広い段階の方が参加 - コミュニティスクールの勉強会、皆で話し合う機会は貴重で、理解が少し深まった。 - 子連れでコンサートに行くのはハードルが高いが、参加費無料のため気軽に申し込めた - ひきこもりの人たちが、誤解と偏見に傷つき、理解してもらえないつらさに苦しんでいることが分かった。また、兄弟たちが問題をかかえ混みやすい立場にあることも理解できた。 - 全員が養蜂をやりたいと、都市養蜂への関心の高さが伺えた。 - 普段、話せないことを話せた。新しい人と出会えた。 0, 1才児の親が対象なので、どうしても当日キャンセルがあった。 - 外国人支援活動の方、多文化交流に興味がある方々が参加。 - 地域の居場所について関心がある方々参加。学校と地域活動との連携協働が進むことを期待。 - 受講者は2人と少なかったが、その分、丁寧に講座を進めることができた。
---------------------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	「まちの教室ホメオパシー講座」では、科学的な根拠を提示した出所がない説明があった。また開催前に小金井市消費生活相談室からの問合せもあり、実施回数を2回から1回に変更。 「街でミツバチ飼ってます！」講座は、講師の都合により、日程変更して開催。市報、チラシなど提出物や、保育担当者確保などの期限に遅れることがあった。
-------------------	---

令和6年度 市民が作る自主講座(男女共同参画部門)実施結果一覧表

承認 No.	企画者 (団体)	講座名	講師氏名	講座の狙い	学習内容	実施日時		会場	受講者数	保育
1	小金井そ よかぜの会	まちの教室 ホメオ パシー講座	岡本 祥子さん (日本ホメオパシーセンター東京武 蔵小金井サントチェアリ)	自然療法の普及	自然療法「ホメオパシー」の理解	9/11(水)	午前10 時～正 午	貫井北 分館	16人 (男性2人、 女性14人)	無 (申込無)
2	公民館の 明日を考 える会	子どもと大人をつな ぐ地域づくり～コミュ ニティスクールとは～	柴田 彩千子さん (東京学芸大学総合教育学科准教 授)	小金井市の公立小中学校では、「コ ミュニティスクール」が推進されていま す。この学校(子ども)と地域(大人)をつ なぐ仕組みは、どんな制度で、何を 狙っているのか、市民としてどう対処し ていくか等を、参加者で一緒に学び、 話し合う。	基調講演「コミュニティスクールとは どんな学校」 ワークショップ「コミュニティスク ール活動に、いかに市民が関わった らよいかを、一緒に学び話しあつて みませんか」	10/20 (日)	午後2時 ～4時	緑分館	24人 (男性8人、 女性16人)	無 (申込無)
3	のびのび 子育て	親子で楽しい音時間	柳本 小百合さん (リトミック講師)ほか	小さな子供たちの柔らかな心に染み込 む、機械を通さない生の音楽の心地良 さを親子で味わい、楽器に触れること で音楽の楽しさを感じてもらおう。また、 小さな子連れでなかなかコンサートへ は行きづらい保護者にも気軽に足を運 んでもらい、素敵な音のシャワーを浴 びることで日々の疲れを癒してもらおう。	ピアノとマリンバ(音に触れる、リズ ムで遊ぶ！手遊び歌や、楽器に 触ってみる)。	11/21(木)	午前10 時～正 午	貫井北 分館	親子19組 44人	無
			平山 順子さん (サクソ奏者)ほか		ギターとサクソ(初めての音に出 会おう。一緒に歌おう、身体を動かし てみよう)。	11/28(木)			親子17組 40人	
4	cocone(小 金井ひきこ もり家族 会)	ひきこもりについての 学習会	上田 理香さん (KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局長)	当事者や生き辛さを抱える者と、その 家族のピアサポートと情報交換を目的 とした学習会。誰もが孤立することな く、1人で悩まず、つながり学びあいな がら、一緒に考える。	ひきこもりかなと思ったら～家族や まわりができること～	8/17(土)	午後2時 ～4時30 分	本館	19人(男 性、女性を 含む)	無
			深谷 守貞さん (KHJ本部事務局・ソーシャルワー カー)		ひきこもりのきょうだいについて	12/21(土)		貫井北 分館	16人(男 性、女性を 含む)	
			阿部 達明さん (NPO法人楽の会リーラ副理事長ほか)		ひきこもりの自立支援	2/15(土)			22人(男 性、女性を 含む)	
5	まちの自然 と遊ぶ会	街でミツバチ飼って ます！都市養蜂と環 境のお話&蜜蝋キャ ンドル作りワーク ショップ	金子 裕輝さん (吉祥寺ハニカムプロジェクト)	ミツバチと自然の共生について、環境 汚染や生物多様性、農との関わりなど を学び、学校教育現場や、都市部で行 われている都市養蜂の実践の話を聞 き、楽しみながらできる環境行動につ いて考える。	座学で、①ミツバチと環境、農、ミ ツバチの生態や社会性など②養 蜂の歴史、方法③金子さんが私立 小学校、中高の中で学校教育の一環 として行う養蜂の紹介など。み つろうキャンドル作りワークショップ	10/26(土)	午後2時 ～4時	緑分館	17人(男 性、女性を 含む)	有
6	秋本知子	対話の会トーキング サークル	なし	一人が話をする、みんなが聞く、という シンプルな形の対話会です。地域 の方々のコミュニケーションの場を提供す ることが開催の目的。	トーキングサークルというネイティブ インディアンスタイル(車座)で、主 催者が問(話す内容)を提供し、そ れについて話をして聞くという、コ ミュニケーションのあり方や人間同 士のつながりを体験から得る学び の会です。	9/14(土)	午後1時 ～3時	緑分館	4人 (男性2人、 女性2人)	無

令和6年度 市民が作る自主講座(男女共同参画部門)実施結果一覧表

承認 No.	企画者 (団体)	講座名	講師氏名	講座の狙い	学習内容	実施日時		会場	受講者数	保育
7	小金井子育て・子育てネットワーク協議会	みんなで0・1才の育児を楽しむ	竹内 ひろみさん (タイ式セラピスト)	対象: プレママ(妊婦)、0・1歳児の親 小金井市での育児経験からの生きた情報を学ぶ。また、交流し子育て世代で繋がり仲間を作り、終了後の関係づくりにも繋がります。	ベビーマッサージで親子スキンシップ	10/8(火)	午前10時～正午	本館	14人(男性、女性を含む)	有 7人
			森本 晃司さん (カイロプラクティックセンター長)		育児と身体、体のメンテナンス	10/22(火)			14人(男性、女性を含む)	有 7人
			大澤 晴香さん (インストラクター)		家族仲良く円満に性格タイプ別を知る	10/29(火)			10人(男性、女性を含む)	有 5人
8	小金井市国際支援協会	多文化共生の地域づくり講座	神吉 宇一さん (武蔵野大学グローバル学部教授)	外国人住民が増えるなかで、様々な観点から多文化共生について学び、外国人と暮らすために地域で必要なことを考える。	多文化共生の地域づくりについて	10/12(土)	午後2時～4時	貫井北分館	22人(男性8人、女性14人)	無
			齋藤 ひろみさん (東京学芸大学教育学部教授)		日本語を母国語としない子どもを取り巻く課題	11/9(土)			15人(男性4人、女性11人)	
			山脇 啓造さん (明治大学国際日本学部教授)		多文化共生政策のこれまでの歩みと今後の展望	12/7(土)			19人(男性6人、女性13人)	
9	まじで放課後を考えるプロジェクト	子どもの学校外での居場所について	藤森 光一さん (子育て支援ファシリテーター)	不登校をはじめ学校を居場所としない子どもにとっての地域の出来ることは何か、講師からの学びや気づき	不登校及びいきしぶりの児童・生徒の居場所と学習支援	12/8(日)	午前10時～正午	緑分館	28人(男性、女性含む)	有 1人
			三苫 千絵 (平日昼間の居場所ミントグリーン)	地域で支援を考える方達がどのように関わられるのかを現役支援者と考える	子ども食堂と子供の居場所～事例紹介と連携	12/15(日)			30人(男性、女性含む)	有 2人
10	内田 理世	運動が苦手な子のための運動&ダンスプログラム	かわらだ えつこさん (理学療法士)	運動・ダンスを通じて、子どもの発達をサポートする。運動が苦手な子や軽度発達障害のある子にも、体を動かす楽しさを知ってもらう。	ストレッチ・体感トレーニング・協調性トレーニング・リズムトレーニング・ダンス	11/23(土)	午前10時～正午	緑分館	2人(男児1人、女児1人)	無

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	委託事業者 独自事業	公民館・図書館連携教育事業「安野光雅さんの『旅の絵本Ⅲ』を丸ごと愉しむ」

目的・ねらい	緑センターの壁面の「魔方陣」は、画家であり絵本作家の小金井市在住の安野光雅氏がデザインしたものである。緑センターにゆかりが深く、児童文学のノーベル賞と呼ばれる「国際アンデルセン賞」を受賞した安野光雅氏の代表作である『旅の絵本』を読み解くことを通して、教養の向上と日々の生活に潤いを与えることを目的とする。
--------	--

定員	24人	応募者数	38人	0	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	23人 (44人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	1人
		6人	17人	人	中学生	関野町	
対象者	市内在住、在勤、在学			15歳以上		緑町	9人
				20代		中町	2人
募集方法	市報2月1日号、月刊こうみんかん2月号、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑分館X			30代		前原町	2人
				40代		本町	2人
受付方法	メール、往復はがき			50代	7人	桜町	1人
				60代	5人	貫井北町	4人
実施場所	公民館緑分館 学習室ABC			70代	9人	貫井南町	
				80代以上	2人	市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月6日	木	14-16	『旅の絵本Ⅲ』（イギリス編）前編	渡辺 房江（元小平市立図書館司書）
2	3月13日	木	14-16	『旅の絵本Ⅲ』（イギリス編）後編	渡辺 房江（元小平市立図書館司書）
3					
4					

企画実行委員	なし	担当職員	倉本
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・イギリス編以外の講座がありましたら参加してみたいです。先生のお話がとても聞きやすく引き込まれました。絵本のお話だけではなく、歴史上の人物を細やかに説明していただき、多くの学びがありました。 ・子どもの頃大好きな伯母からいただいた大切な思い出の絵本です。今、子育てサポートのボランティアをしており、子供達のお誕生日に「旅の絵本」を贈っています。是非、ⅠとⅡの解説もお願いしたいです。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	緑センターにゆかりのある、安野光雅さんの絵本を楽しむ講座として開催した。定員24人に対して38人の応募があったため、30人に増員して実施した。イギリスの風景を描いた字の全く無い絵本を題材に、イギリスゆかりのキャラクターたち（不思議な国のアリスやピーターラビットなど）が絵本にひっそりと描かれているのを確認するなど、楽しみながらイギリスの文化や歴史にふれる講座となった。参加者からは、安野光雅さんの「旅の絵本」シリーズを読み解く講座を希望する感想が、多数寄せられた。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	委託事業者 独自事業	公民館・図書館連携教育事業 社会的テーマへの取組 人権・社会福祉講座 「アディクションの社会学～依存症と現代社会～」

目的・ねらい	自殺対策強化月間である3月に、図書館と公民館の連携事業で、自殺率を高める依存症について講座を開催し、自殺予防対策とする。また、社会教育施設の活用促進し、参加者の主体的な学びを促し、生涯にわたって学びが循環し、一人ひとりのウェルビーイングが実現する地域共生社会につなげる。
--------	---

定員	16人	応募者数	22人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	2人
受講者数 (延べ数)	20人	男	女	そのほか	小学生	梶野町	2人
		9人	11人		中学生	関野町	
対象者	どなたでも	15歳以上				緑町	4人
		20代				中町	
募集方法	市報2月15日号、ポスター、チラシ、市HP、緑センターHP、緑センターX	30代			1人	前原町	1人
		40代			1人	本町	2人
受付方法	メール	50代			4人	桜町	1人
		60代			5人	貫井北町	2人
実施場所	公民館緑分館 学習室AB	70代			6人	貫井南町	2人
		不明			3人	市外（在勤・在学）	4人

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月16日	日	14-16	現代社会においては、アルコールや薬物への依存をはじめとして、ギャンブルやゲームなどさまざまなアディクション（依存症）が問題となっている。アディクションとは何か、私たちはそれにどう向き合い、どう乗り越えていけばよいのか。この問題についてこれまで示されてきた主な理論と実践をふりかえりながら、これからのあり方について参加者とともに考える。	野口裕二（東京学芸大学名誉教授）

企画実行委員	なし	担当職員	伊藤
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	●評価、査定しない場、空間づくりがアディクションにおいて重要であると改めて認識した。 ●基本的な知識がなかったので参考になりました。もう少し現場のリアルな話をも聞けるとなおよかったです。 ●自身の問題に対して大変参考になりました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	応募者多数につき、定員を増員し、応募者22人全員を受講可能として対応。受講者は、欠席連絡有1人、無断欠席1人で、合計20人。「知の宝庫」であると図書館と、「集う・学ぶ・結ぶ」場である公民館が連携し、「一人ひとりのウェルビーイングが実現する地域共生社会につなげる」が目的のため、社会教育と社会福祉に関わっている専門職のネットワークにも周知。支援者、当事者、当事者関係者などが参加した。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	青年教育事業	青少年教育講座 若者による自主講座「みんなで自由に過ごそう こども食堂」

目的・ねらい	若者当事者が自主講座の企画・実施を通してチームで協力・連携することの意義を学ぶ
--------	---

定員	各回16人	応募者数	26人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	300円			小学生以下	5人	東町	
受講者数 (延べ数)	26人	男	女	そのほか	小学生	14人	梶野町		
		13人	13人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在学の小・中学生	15歳以上						緑町	
		20代						中町	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、NPOHP	30代						前原町	3人
		40代				7人		本町	3人
受付方法	メール、電話、窓口	50代						桜町	
		60代						貫井北町	14人
実施場所	貫井北分館生活室A・B	70代						貫井南町	6人
		80代以上						市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	1月10日	金	17-19	こども食堂	熊澤和也（きょうのおうち「ボラリス」代表）ほか
2	2月14日	金	17-19	こども食堂	熊澤和也（きょうのおうち「ボラリス」代表）ほか
3	3月14日	金	17-19	こども食堂	熊澤和也（きょうのおうち「ボラリス」代表）ほか

企画実行委員	塚田	担当職員	村山・野津・青柳
--------	----	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	・みんなでごはんを食べて楽しかった ・大学生とたくさんおしゃべりして楽しかった ・美味しい料理が食べれたし、学生さん達がとても優しいから。来た友達、学生さんと達と交流、話せるから
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	・子どもだけでなく保護者同士の交流の場になった ・振り返りをし、課題を共有し、次回につなげていく姿をみることができた
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	市民講座 地域福祉のための講座「認知症の介護って？ひとりで悩まずみんなで考えよう」

目的・ねらい	認知症の介護者が地域で孤立しないように、参加者同士情報共有し、つながる場をつくる
--------	--

定員	各回8人	応募者数	44人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	無			不明		東町	
受講者数 (延べ数)	44人	男	女	そのほか	小学生			梶野町	
		4人	40人		中学生			関野町	
対象者	現在認知症のご家族を介護している方				15歳以上			緑町	14人
					20代			中町	10人
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP				30代			前原町	
					40代	8人		本町	
受付方法	毎月月初から先着順				50代	27人		桜町	
					60代	4人		貫井北町	10人
実施場所	学習室C・D				70代	4人		貫井南町	10人
					80代以上	1人		市内	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	4/18～ 3/27	木	10-12	認知症の介護に関する座談会	松尾 隆義さん（臨床心理士）

企画実行委員	原、森	担当職員	野津
--------	-----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	・月1回この場所で話すことで楽になる ・話したり聞いたりすることで気持ちの整理ができる
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	・参加者を認知症の家族介護をしている方に限定しているので、初めて参加される方も話の輪にすぐ入ってこれる。介護者が情報共有をする場は少ないようなので継続していきたい
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	市民講座「地域福祉のための講座」さたまらカフェ～認知症を予防しよう～

目的・ねらい	認知症の方やその家族が安心して過ごせる場を作ること。地域の住民がだれでも参加でき、あたたかい交流が生まれる場を作ること
--------	---

定員		応募者数		区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	100円	不明	8人	東町	
受講者数 (延べ数)	218人	男	女	そのほか	小学生	梶野町	13人
		57人	161人		中学生	関野町	
対象者	どなたでも	15歳以上				緑町	19人
		20代				中町	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP	30代				前原町	22人
		40代				本町	50人
受付方法	当日	50代				桜町	
		60代				貫井北町	77人
実施場所	生活室A・B	70代			93人	貫井南町	20人
		80代以上			117人	市内	17人

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	4/22～ 3/24	月	10-12	おしゃべり、情報交換、麻雀、囲碁など	

企画実行委員	塚田昭子、原幸恵、森千尋	担当職員	野津幸代
--------	--------------	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	・時間を長くして欲しい ・月2回にしてほしい
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	・サポーター、企画実行委員、職員が協力しながら実施できた ・参加者の居場所になっているようだ
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	市民講座 地域福祉のための講座「手話にふれてみよう」

目的・ねらい	障がいの有無にかかわらず、誰もが暮らしやすい街を作る。
--------	-----------------------------

定員	15人	応募者数	20人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	15人 (52人)	男	女	そのほか	小学生	1人	梶野町	1人	
		1人	14人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	1人	
					20代		中町	1人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、X				30代	1人	前原町	2人	
					40代	3人	本町	2人	
受付方法	Eメール、往復はがき				50代	3人	桜町	2人	
					60代	4人	貫井北町	4人	
実施場所	公民館貫井北分館 学習室C・D				70代	3人	貫井南町	1人	
					80代以上		在勤・在学		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	2月19日	水	14-16	手話講習・実技演習全4回（学習室CD）	平野 澄江 （小金井市聴覚障害者協会会長）
2	2月26日	水	14-16		
3	3月5日	水	14-16		
4	3月12日	水	14-16		
5					

企画実行委員	土屋、原、森	担当職員	野津、原田
--------	--------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	・難しく考えずにとっても楽しく毎回参加できました。先生の優しさが伝わる講座でした。ありがとうございました。 ・4回の講座楽しかったです。覚えては忘れての繰り返しですが、手話にふれられてとても良かったです。平野先生の講習はとてもわかりやすかったです。今後何かの機会に手話が使えるようになりたいです。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	手話だけでなく、聴覚障害のある方の生活や困っていることなどを知ることができた。地域福祉の市民講座としては意義があったのではないと思われる。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人教育事業	成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動「初心者からの園芸講座～きたまちセンターで花を育てよう～」

目的・ねらい	きたまちセンターを飾る、花壇や鉢植えのメンテナンスをする花サポーターの養成。また、自宅でも応用できる鉢を使った寄せ植えと庭造りの簡単な方法を学び、実習や野外研修、などを通じて受講者間の交流をはかる。
--------	---

定員	16人	応募者数	15人	区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし	小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	15人 (93人)	男	女	そのほか	小学生	梶野町	
		3人	12人		中学生	関野町	
対象者	市内在住、在勤、在学				15歳以上	緑町	3人
					20代	中町	1人
募集方法	市報、月刊こうみんかん、ポスター、チラシ、市HP、貫井北センターHP、公民館と貫井北分館のx				30代	前原町	
					40代	本町	5人
受付方法	電話、メール				50代	桜町	2人
					60代	貫井北町	2人
実施場所	創作室、学習室A・B、野外				70代	貫井南町	1人
					80代以上	在勤・在学	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	9月13日	金	10-12	オリエンテーション／園芸全般のお話（創作室）	尾路紀江さん（グリーンアドバイザー）
2	10月11日	金	10-12	コンテナ栽培の基本（創作室）	尾路紀江さん（グリーンアドバイザー）
3	10月25日	金	10-12	土の再生（講義）堆肥・肥料の混ぜ込みで土づくり（実習）（創作室）	尾路紀江さん（グリーンアドバイザー）
4	11月15日	金	10-12	きたまちセンターの植物植え込み実習（創作室・花壇・駐輪場）	尾路紀江さん（グリーンアドバイザー）
5	11月22日	金	10-12	野外学習に向けて（学習室AB）	宮田浩さん（自然ガイド）
6	12月13日	金	9-17	野外学習（御岳山）	宮田浩さん（自然ガイド）
7	2月14日	金	10-12	寄せ植えのデザイン（創作室）	尾路紀江さん（グリーンアドバイザー）
8	3月14日	金	9-16	私の寄せ植えづくり（オリーブガーデン／梶野町）	尾路紀江さん（グリーンアドバイザー）

企画実行委員	塚田昭子、土屋文雄	担当職員	青柳絵美
--------	-----------	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	・お花が大好きだったので、みんなと学べて楽しかった。 ・土も大事ということがわかったり、講義で知ることが多く、学べて楽しかった。 ・野外学習がとても楽しかった。 ・はじめてでもわかるように基本をしっかりと教えてもらえて良かった。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	・座学だけでなく野外学習や実習もあり、受講者同士の交流もできてみんな楽しそうだった。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	委託事業者独自事業	公民館・図書館連携教育事業「第28回日本絵本賞受賞『ねことこり』たてのひろしさん なかの真実さんトークショー」

目的・ねらい	- 絵本のことや制作秘話を講師2名から話を聞く。 - 絵本の新たな魅力発見につなげる。
--------	--

定員	60人	応募者数		-		区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費		なし		小学生以下	-	東町	-
受講者数 (延べ数)	52人	男	女	そのほか		小学生	1人	梶野町	-
		4人	48人	-		中学生	-	関野町	-
対象者	小学生から					15歳以上	-	緑町	-
						20代	1人	中町	-
募集方法	市報1月15日号（図書館から入稿）、カラーチラシ、ポスター、貫井北センターHP、貫井北分館X、「くまざわ書店」（武蔵小金井駅前店）特設コーナー設置（促進協力）					30代	1人	前原町	-
						40代	1人	本町	-
受付方法	1月15日（水）午前9時から図書館貫井北分室（窓口、電話、メール）					50代	2人	桜町	-
						60代	4人	貫井北町	-
実施場所	貫井北分館 北町ホール					70代	1人	貫井南町	-
						80代以上	2人	市外（在勤・在学）	2人

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	2月23日	日	14-16:30	絵本の創作活動について講義及び原画展	館野鴻（絵本作家・生物画家）ほか

企画実行委員	-	担当職員	村山、田中、白鳥
--------	---	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	- 絵本を一人で読んだだけでは分からなかった奥深さを知ることができ、とても充実した2時間半でした。出版社に勤務し、編集の仕事（教科書等）をしていたので、印刷技術の話など良く分かりました。 - 絵本作家のトークショーは初めてだったのですがこんなに面白いとは思いませんでした。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	原画展は参加者にとって満足度が高かった。講座終了後、作者2名によるサイン会を実施したが、希望されるファンが想定以上に多く、サインをする設置場所については要検討。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	委託事業者独自事業	公民館・図書館連携教育事業「令和6年度もしも『死にたい』と言われたらどうしますか？」

目的・ねらい	・3月と9月は国が定める「自殺予防月間・週間」である。自殺防止対策として小金井市としても積極的に取り組む必要性から企画。 ・もしも「死にたい」と相談を受けた際の適切な接し方や心がけることについて、実務経験豊富な講師による講義とロールプレイから学ぶ。
--------	--

定員	20人	応募者数		-		区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費		なし		小学生以下	-	東町	-
受講者数 (延べ数)	11人	男	女	そのほか		小学生	-	梶野町	-
		2人	9人	-		中学生	-	関野町	-
対象者	どなたでも					15歳以上	-	緑町	-
						20代	1人	中町	-
募集方法	市報2月1日号、チラシ、ポスター、当法人HP及びX等					30代	-	前原町	-
						40代	-	本町	-
受付方法	2月1日（土）から図書館貫井北分室（電話042-385-3561、窓口、メールnukuikita-lib@kcd.bid.biglobe.ne.jp）で受付開始					50代	1人	桜町	-
						60代	5人	貫井北町	-
実施場所	貫井北分館学習室CD					70代	1人	貫井南町	-
						80代以上	2人	市外（在勤・在学）	4人

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	3月1日	土	14-16	講義とロールプレイ	有田モト子（臨床心理士）

企画実行委員	-	担当職員	村山、田中、白鳥
--------	---	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	・本日は有田モト子様の方強く大きな愛を感じるメッセージを頂きました。一人ぼっちではない、生きている、今のほんの少しの楽しみや喜びで生きたい！につながると思いました。ロールプレイも貴重な体験になりました。 ・「傾聴に終わりはない」というのを改めて感じました。
-----------------	--

企画実行委員・担当職員感想	「小金井市自殺対策計画」の課題について、図書館との連携事業で毎年取り組んでいる。参加者の声を聴き、改めて地域の必要課題として開催の意義を感じた。
---------------	--

Г